

高田生涯学習センターだより

■ 豆まき

今年の節分は2月2日。124年ぶりの珍しさです。

～節分の由来～

季節の変わり目に起こりがちな病気や災害を鬼に見立て、それを追い払う儀式。昔から節分には厄を払い新年の幸せを願う行事が日本各地で行われ、現在も大切にされています。

～福豆とは？～

炒った大豆を柀に入れ、神棚にお供えしたものが福豆。昔から穀物には靈力が宿ると考えられ、福豆は邪気を払うとされてきました。豆まきでは、正式にはこの福豆をまきます。

～恵方巻～

江戸時代末期頃から、関西を中心に広まってきたといわれています。節分の夜にその年の恵方を向いて食べると、商売が繁盛する、無病息災で過ごせるなどのいわれがあります。今年の恵方は「南南東」です。具材は様々ですが、基本は7種類で七福神にちなんでいるという説もあります。



放課後子ども教室「風の子スクール」

体力を測ろう「コロナに負けない体力を！」
◀12月4日(金)▶

「しゃがみ幅とび」「手ぬぐい3回くぐり」「ふうせん砲丸投げ」「目かくし片足立ち」の4種目で体力を測りました。時間の関係で全種目ができなかった子どももいましたが、風の子たちはコロナ禍でも跳躍力やバランス感覚が抜群でした。寒さにも新型コロナウイルスにも負けずに、風の子たちは元気いっぱいです。



◀力をためてジャンプ!!!▶

◀目をつぶってもバランスは大丈夫!▶

クリスマスリースを作ろう!
◀12月18日(金)▶

2020年最後の活動はクリスマスリース作りでした。好みのリボンやテープなどをアレンジして手づくりリースが出来上がりました。リースには「魔よけ」「豊作を願う」「平和を願う」などの意味があるそうです。みんな、オリジナルのリースをおうちに飾って、クリスマスをお祝いしたことでしょ



◀自分だけのオリジナルリースが完成!!!▶

《そば粉でガレット作り教室》開催♪

12月11日（金）10：00～12：00 じげんプラザ調理室



喜多方市より齋藤真弓先生をお迎えして、そば粉を使用したテイクアウト形式の料理教室を開催しました。



たまごとベーコンのごはん系と、りんごをフランベしたデザート系の2種類を、皆さん手際よくつくっていました。

■バレンタインデー 2月14日

日本ではチョコレートが一番売れる日で、バレンタインデーにチョコレートを贈る習慣は日本独自のものです。

職場の上司や同僚など本命ではない人に渡す「義理チョコ」、友達同士で贈り合う「友チョコ」、少し奮発して高価なものを自分用に購入する「ご褒美チョコ」がトレンドのようです。



■赤沢地区「うんどう教室」のご案内

令和3年 2月 12日（金）10時～11時

令和3年 3月 12日（金）10時～11時

■場所

赤沢分館 2F B研修室



《1月のうんどう教室の様子》

*新型コロナウイルスの状況により、中止等になる場合はご了承ください。

センターからのお知らせ

町公式サイトでは「じげんくんのまなびネット」を随時更新しています。町教育委員会が管理する「会津美里町教育ポータルサイト」です。放課後子ども教室や各事業の報告、センターだよりなどを見ることができます。

<http://aizumisato.fcs.ed.jp/>

